

観光基盤整備事業



ナーランダーに建設された入場門

借款概要

承諾額/実行額	9,244百万円/6,617百万円
借款契約調印	1988年12月
借款契約条件	金利2.5%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1999年1月

事業概要

数多い仏跡に恵まれるウッタルプラデシュ（U.P）州およびビハール州の道路・橋梁の整備や仏跡の景観整備等のインフラストラクチャーの整備を行うことにより、地域産業の振興を図るもの。

評価結果

本事業では、U.P州とビハール州の国道446km、州道781kmの拡幅および路面舗装の改良、更に9カ所に橋梁を新設し、観光地間の交通の円滑化と移動時間の短縮に貢献している。また、水道・配電設備の整備では、国内外の観光客に十分な水と電気を供給し、休憩施設の建設により、主に日本人ツアー客を含む外国人観光客に良好なサービスを提供している。観光客数に関しては、U.P州のサルナートやクシナガールのデータを見ると、事業実施中（1994年1,409千人）から完了後（1999年2,249千人）にかけて、順調に増加している。更に、本事業で整備された道路・橋梁や給水・配電施設などの基礎インフラは、観光業だけでなく、対象地区の住民に広く便益をもたらしていると思われる。

U.P州では各施設の維持管理は良好に実施されており、ビハール州でも、財政難から特に電力・水道供給の面において、一部問題が見られる地域もあるが、全般的には適切に実施されている。